

グローバル・スタートアップ・キャンパス構想（コンセプト）

GLOBAL
STARTUP
CAMPUS
INITIATIVE

ミッション

世界最高水準のイノベーション・エコシステムのハブを構築する。

GSC構想の 推進体制

- ◆ 統合イノベーション戦略推進会議を司令塔とする。
- ◆ 同会議が示す方針に基づき、フラッグシップ拠点の運営を担う運営法人を創設。
- ◆ GSC関連活動全体を幅広く連携させるコンソーシアム（アンブレラ組織）を置く。

主要活動内容

I ディープテック分野 の研究開発

- ◆ 社会的インパクトの大きいディープテック分野を重点。
- ◆ 研究の初期段階からマーケットフィードバックを重視。
- ◆ 充実した研究環境の提供。

II インキュベーション・ アクセラレーション

- ◆ 事業化支援（BD）・知財支援（IP）
- ◆ 海外VCやスタートアップ支援機関を招致。
- ◆ 国内外の大学・研究機関、企業、スタートアップ等に有償でスペースを提供。

III 人材育成

- ◆ 起業家精神のある研究者、VC、BD・IP人材を育成するためのフェロシップ事業を実施。
- ◆ 運営法人に幅広い人材を受け入れ、イノベーションを生み出すグローバルな経営を学ぶ場を提供。

IV その他

- ◆ 国内外のネットワーク形成に向け、各種イベント等を開催。
- ◆ 海外研究者等への滞在・ビジネス環境支援。
- ◆ 先端技術に関する内外の研究開発動向の調査研究。

運営法人の組織形態・事業展開

（組織形態）

- ◆ 国が役員人事・予算等の運営に一定の関与を行う民間主体とすることを念頭に、内閣官房・内閣府において、関係省庁の協力を得ながら、必要な法制上の措置も含め具体化。
- ◆ 研究開発からスタートアップ、国際事業展開まで一気通貫で取組む観点から、運営法人に関する制度は内閣府が中心となって所管。

（事業展開）

- ◆ 国内外の企業・非営利法人、投資家・篤志家による資金、政府の競争的研究費等も含めた多様な財源による自立的・持続的な運営（自走）。
- ◆ 文科省、経産省、防衛省等関係省庁の協力を得つつ、オールジャパンの体制で取り組む。関連する独法は、必要な連携・協力を行う。
- ◆ 政府方針に基づき、GSC全体の研究・事業化リソースを活用・強化。

土地・建物

- ◆ 土地は、東京都目黒区・渋谷区に跨る国有地を活用。運営法人が当該国有地を現物出資等により使用することを基本。
- ◆ 建物は、世界のトップ人材を魅了するものを建設する。
- ◆ 設計・建設に当たっては、世界の研究・インキュベーション施設の運営経験と知見を組み込み、民間ノウハウや資金を最大限活用することを基本。

先行的な取組

- ◆ ① 先行研究事業の実施：施設の開所・運営法人の設立に先立ち、世界から優れた人材・投資を集める呼び水となる最先端の研究活動を実施。
- ◆ ② フェロシップ事業の実施：グローバル・ネットワークの構築に向け、フェロシップ事業についても先行的に実施。

グローバル・スタートアップ・キャンパス構想（イメージ）

GLOBAL
STARTUP
CAMPUS
INITIATIVE

国（統合イノベーション戦略推進会議）

- ・ 担当大臣の下、方針を提示
- ・ GSC構想の下での広範な活動を柔軟に展開可能な枠組として構築

コンソーシアム（アンブレラ組織）

- ・ 法人運営以外の活動も含め、GSC関連活動全体を幅広く連携

GSC運営法人

●組織形態・運営

- ・ 国が役員人事・予算等の運営に一定の関与を行う民間主体を念頭
- ・ 研究開発からスタートアップ、国際事業展開まで一貫通貫で実施
- ・ 柔軟な事業運営を実現（業務の専門性に応じて外部委託などを活用）

●事業展開

- ・ 多様な財源による自立的・持続的な運営（自走）
- ・ 関係省庁・関連独法は必要な連携・協力（オールジャパンの体制）
- ・ 政府方針に基づき、GSC全体の研究・事業化リソースを活用・強化

